

東海地域の週間地震活動概況 No. 23

震央分布図 (2016年5月27日～6月2日)

“震度 1 以上を観測した地震”、“東海地域で M3.0 以上、その他の地域で M4.0 以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（震源の深さ 0～90km）。

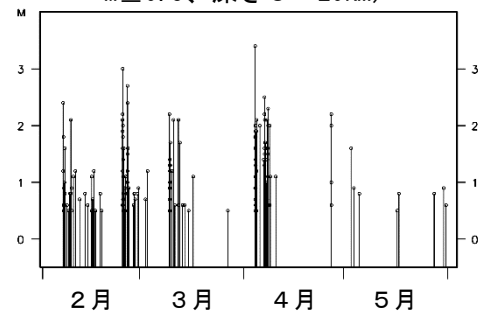
特に目立った活動はなかった。なお、平成25年はじめ頃から浜名湖付近のプレート境界で発生している「長期的ゆっくりすべり」は継続している*。

- ・ 2月7日以降にまとまった地震活動がみられている静岡県中部（領域 a）では、今期間は28日、30日、31日に活動がみられた（右図参照）。

- ・特に目立った活動はなかった。

- ・特に目立った活動はなかった。

領域 a 内の M-T 図
(2016 年 2 月 1 日～6 月 2 日、
M $\geq$ 0.5、深さ 0～20km)



※上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみ表示している。このため、震源決定精度が高くない深部低周波地震の震央は表示されない。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを用いて作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

*平成 28 年 5 月地震防災対策強化地域判定会会長会見資料 (<http://www.data.ima.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/hantei20160530/mate01.pdf>) 参照